

コロナウィルス・インフルエンザ感染症予防について

新学期が始まりました。市内ではコロナウィルスやインフルエンザ感染症が流行している状況です。これから3年生は就職試験、進学試験があります。10月上旬には体育祭も予定されています。一人ひとりが『感染しない、感染させない』という強い気持ちを持って、引き続き感染予防に努めましょう。

【日常生活で気をつけること】

1 毎日の体調チェック

登校前に各自で健康観察を行い、体の不調はないか確認をしましょう。

体調が心配な人は登校前に検温をしましょう。体調が悪い場合は、学校へ連絡をして自宅で休養しましょう。また、マスクを着用することを推奨します。周りの人へうつさないようエチケットをお願いします。



2 石けんと流水でこまめに手を洗う

どこにウィルスが存在しているかわからないという意識を持ってください。登校して自分の教室に入るとき、特別教室や実習等の教室に入るとき、食事の前後、トイレの後、体育や実習の授業の後、誰もが触るパソコンを触った後、掃除の後など、何かを触った後は手を洗う習慣をつけましょう。感染予防で大切なのは石けんと流水によるこまめな手洗いです。

アルコール消毒も有効ですが、目で汚れが確認できる手に消毒しても効果がありません。洋服で手を拭いたりすることもNGです。

【学校生活で気をつけること】

3 教室は常時、換気を行いましょ

エアコンを使用している場合でも、廊下側と窓側を対角に開けることにより効率的に換気をすることができます。なお、窓を開ける幅は10 cmから20 cm程度を目安としますが上の小窓や廊下側の欄間を全開にするなどの工夫も考えられます。



4 昼食について

食事中は、感染のリスクが高まる場面です。食事中の会話は極力控えるように心がけましょう。



自分が予防をすることが、周りの人や高齢者にも感染を広げないことに繋がります。一人一人が感染症予防の意識を持ち、日々の予防に努めましょう。

机やドアノブだけでなく、私たちは無意識のうちに自分の髪などを触り、手に細菌やウィルスを付着させています。その手で目や鼻・口などの粘膜面を触ると、そこから感染が起きるので注意してください。